

1 軌跡

TI-92 は、図形を描いているいろんなことを調べることができる。

図形を扱う方法を説明しながら、「軌跡」の学習をしよう。

APPS の中の geometry を選択すると、右端に 3 つのメニューが現れる。このうち、NEW を選ばう。

新しい用紙に名前をつけるように指示してくるので、適当に名前をつけよう。

F3 で circle を選び中心と半径を定めると円を描いてくれる。

F2 で Point を選び、円の内部（中心以外）に点 F をとる。**F2** で Point on object を選び、円周上に点 A をとる。

F2 から segment を選び線分 AF を引く。

F4 から Perpendicular Bisector を選び、線分 AF の垂直二等分線を引き。

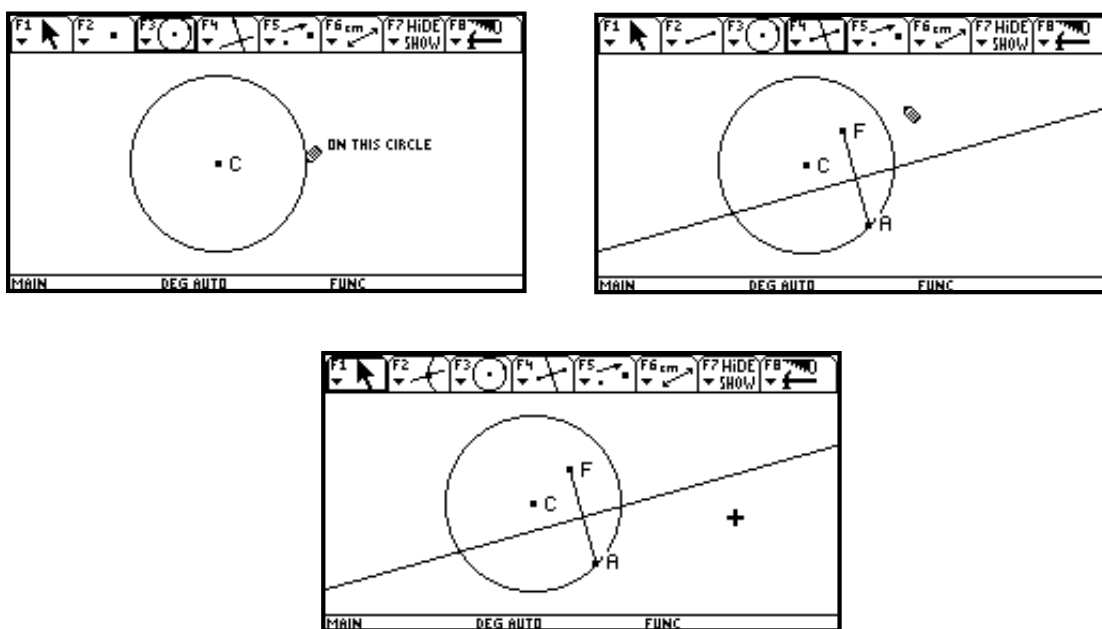


図 1:

Discussion

点 A が円周上を動くとき、 AF の垂直二等分線は全部集まってどのような図形を描くでしょう。予想してみよう。

F7を選び、Trace On/off を選び、垂直二等分線を指定する。

F7を選び、Animation を選び、点Aを指定したあと、HAND を押したまま、カーソルパッドを引っ張りたい方向と反対側に動かす。

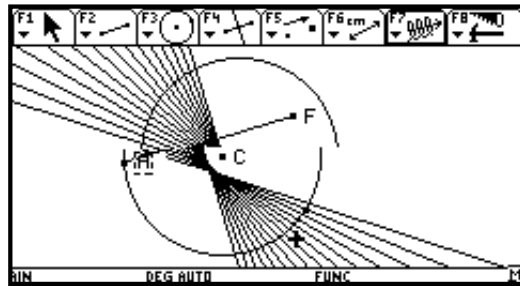


図 2:

Activity

点Fを円の外や、円周上や、中心など、いろいろな所に動かして、そのときの垂直二等分線の軌跡を調べよ。動きを止めるときは、ON を押す。

軌跡を消すときは、CLEAR を押す。

点Fを動かすときは、**F1**で Pointer を選び、Fを指定して、HANDを押して動かすと良い。

Activity

円と円外の1点Fをとる。円周上の点Aをとり、線分AFの中点をPとする。点Aが円上を回るとき、点Pの軌跡はどのようなになるでしょう。

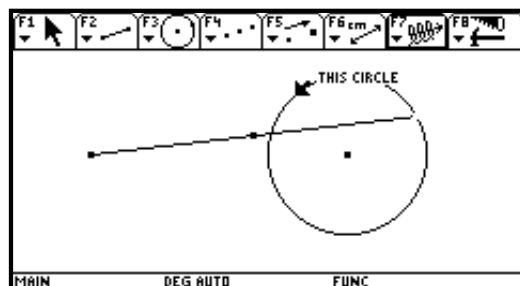


図 3: